

新潟米 マンスリーレポート

(令和8年4月号)

《今月の特集①》

国の需給見通しの変更と令和8年産米の県生産目標について

- 国は令和8年3月に、直近の需給状況や、令和8年1月末の作付意向を踏まえ、「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」を見直しました。
- 見直しの結果、主食用米等の需給見通しについては、令和8年6月末の民間在庫量が、221～234万トン、令和9年6月末の民間在庫量は、229～271トンと高水準となっており、見直し前よりさらに在庫が積み上がる見通しとなりました。
- 本県の令和7年産米においても、売れ行きは鈍い状況が続いており、今後も、米の価格が下落し、生産コストを割り込むことが懸念されます。
- 大規模経営体の皆様におかれては、リスクヘッジのため、主食用米から、備蓄米や加工用米等への転換を検討願います。
- また、本県には新潟清酒や米菓など食品製造事業者が集積しており、原料米の需要があります。需要に応じた生産を基本に、主食用米はもとより、酒造好適米やもち米、非主食用米もしっかりと生産していきましょう。

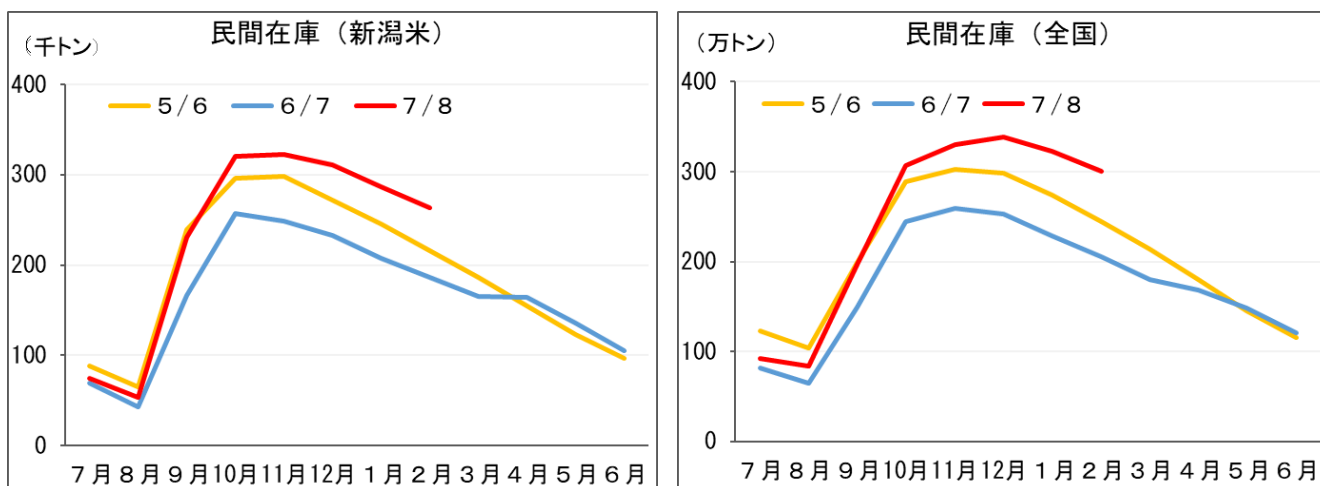
＜主食用米等の需給見通し（万トン・玄米）＞ 令和7年10月（改定前） 令和8年3月（改定後）※

令和7 /8 年	令和7年6月末民間在庫量	A	155	155
	令和7年産主食用米生産量	B	748	747
	令和7/8年政府備蓄米供給量	C	23	23
	令和7/8年主食用米供給量計	D=A+B+C	926	925
	令和7/8年主食用等需要量	E	697～711	691～704
	令和8年6月末民間在庫量	F=D-E	215～229	221～234
令和8 /9 年	令和8年6月末民間在庫量	G	215～229	221～234
	令和8年産主食用米生産量	H	711	719～732
	令和8/9年主食用米供給量計	I=G+H	926～939	940～966
	令和8/9年主食用等需要量	J	694～711	696～711
	令和9年6月末民間在庫量	K=I-J	215～245	229～271

※令和8年産米の作付意向調査（令和8年1月末時点）を踏まえた見通し

＜2月末時点の在庫状況（万トン・玄米）※詳細は6ページ＞

○ 国の公表による2月末時点の在庫状況は、全国、新潟米とも過去2年に比べ多く積み上がっており、全国では前年比146%の300万トン、新潟米は前年比141%の26.4万トンとなっています。



【民間在庫量の推移】

(単位：新潟は千玄米トン、全国は万玄米トン)

		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
新潟米	5/6 (A)	88	65	239	297	298	272	245	216	186	154	123	96
	6/7 (B)	69	42	167	257	249	233	207	187	166	165	136	105
	7/8 (C)	75	53	231	321	323	311	287	264				
	前年差(C-B)	+6	+11	+64	+64	+74	+78	+80	+77				
	前年比(C/B)	109%	126%	138%	125%	130%	133%	139%	141%				
全	5/6 (D)	123	104	199	289	303	298	274	244	214	180	145	115
	6/7 (E)	82	65	149	244	259	253	229	205	180	168	148	121
	7/8 (F)	92	84	197	307	330	339	323	300				
	前年差(F-E)	+10	+19	+48	+63	+71	+86	+94	+95				
	前年比(F/E)	112%	129%	132%	126%	127%	134%	141%	146%				

農林水産省 民間在庫量の推移(速報)から抜粋

注1 出荷段階及び販売段階の水稻うるちもみ及び水稻うるち玄米(醸造用玄米含む。)の月末在庫量(玄米換算)の値。

注2 出荷段階は全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体(年間玄米仕入数量が5,000トン以上)、出荷業者(年間の玄米仕入数量が500トン以上)

注3 販売段階は、米穀の販売事業を行う者(年間の玄米仕入量が4,000トン以上)

注4 令和7年3月以降には、売り渡した政府備蓄米(入札及び随意契約による売渡し分)の数量を含む

《今月の特集②》

新潟県 令和8年度新規事業(重点支援地方交付金活用事業) 農地集約プラス多用途利用米団地化定着支援事業について

先月号でお知らせした、令和8年度新規事業「農地集約プラス多用途利用米団地化定着支援事業」について、事業実施要領をホームページに掲載したのでお知らせします(右下QRコードから御覧いただけます)。

本事業は、多用途利用米(酒造好適米、もち米、非主食用米)の団地形成の取組を支援する事業です。

事業活用をご検討の方は、まずは管内の地域振興局生産振興課・農業企画課(企画振興課)にご相談ください。

農地集約プラス多用途利用米団地化定着支援事業

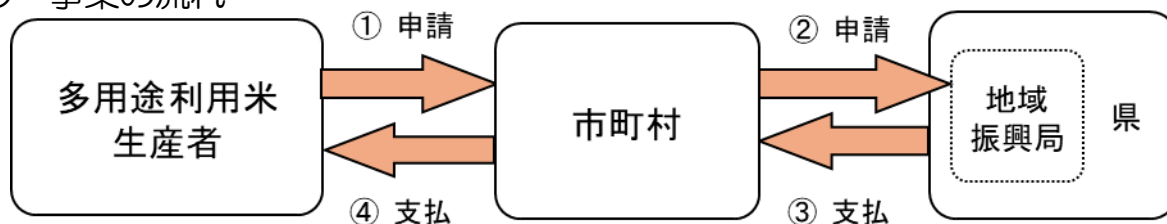
多用途利用米団地化定着タイプ

(※ この他、地域集約タイプ、担い手集約タイプがあります。)

○ 事業概要

酒造好適米・もち米・非主食用米の新たな団地形成や団地面積の拡大を行う生産者に対し、支援金を交付します。

○ 事業の流れ



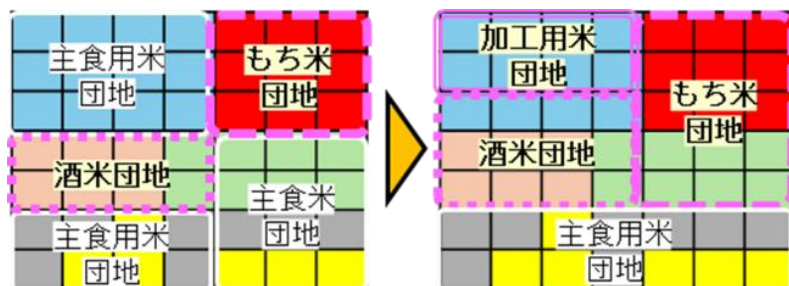
○ 事業の要件等

◆ 交付対象

地域計画に位置付けられた農業を担う者のうち多用途利用米生産者

◆ 交付要件

- ① 多用途利用米の団地を、新たに1ha以上形成、又は10%以上面積が拡大(拡大後の面積は1ha以上)すること



- ② ①で団地化された多用途利用米について、3年以上の複数年契約を締結すること

◆ 交付対象面積

交付要件を満たす面積

◆ 交付単価

2万円/10a

事業の詳細は
こちらをご覧ください



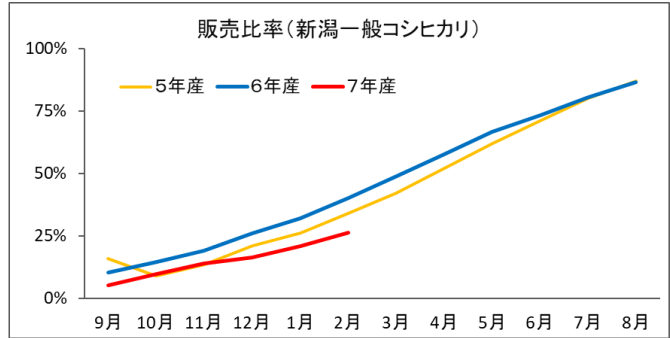
新潟米の販売・在庫等の状況

販売状況

○ 販売比率(販売数量/集荷数量)

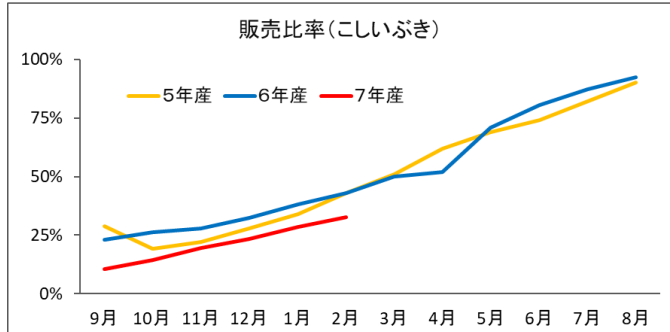
(1) 一般コシヒカリ

2月末現在の7年産一般コシヒカリの販売比率は26%で、6年産比14ポイント減、5年産比8ポイント減となっている。



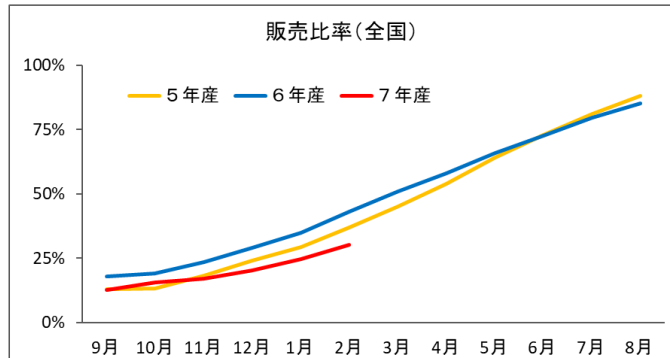
(2) こしいぶき

2月末現在の7年産こしいぶきの販売比率は33%で、6年産比10ポイント減、5年産比10ポイント減となっている



<参考>全国

2月末現在の7年産全国の販売比率は30%で、6年産比13ポイント減、5年産比7ポイント減となっている。



【販売比率の推移】

産地・年産		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般コシヒカリ	5年産	16%	9%	13%	21%	26%	34%	42%	52%	62%	71%	80%	87%
	6年産	10%	14%	19%	26%	32%	40%	49%	58%	67%	73%	81%	87%
	7年産	5%	10%	14%	16%	21%	26%						
魚沼コシヒカリ	5年産	10%	18%	20%	33%	39%	44%	55%	65%	71%	80%	88%	96%
	6年産	16%	20%	26%	36%	43%	48%	56%	64%	70%	76%	82%	89%
	7年産	12%	19%	21%	27%	32%	37%						
佐渡コシヒカリ	5年産	5%	15%	20%	26%	33%	39%	48%	56%	64%	75%	81%	87%
	6年産	13%	17%	19%	27%	32%	37%	43%	48%	54%	61%	69%	77%
	7年産	4%	10%	15%	20%	23%	28%						
岩船コシヒカリ	5年産	10%	13%	20%	28%	35%	43%	52%	63%	74%	82%	90%	95%
	6年産	13%	14%	19%	26%	35%	40%	47%	56%	64%	71%	80%	85%
	7年産	6%	13%	12%	14%	17%	37%						
こしいぶき	5年産	29%	19%	22%	28%	34%	43%	51%	62%	69%	74%	82%	90%
	6年産	23%	26%	28%	32%	38%	43%	50%	52%	71%	81%	87%	93%
	7年産	10%	14%	20%	23%	29%	33%						
全国	5年産	13%	13%	18%	24%	29%	37%	45%	54%	64%	73%	81%	88%
	6年産	18%	19%	23%	29%	35%	43%	51%	58%	66%	73%	80%	85%
	7年産	13%	15%	17%	20%	25%	30%						

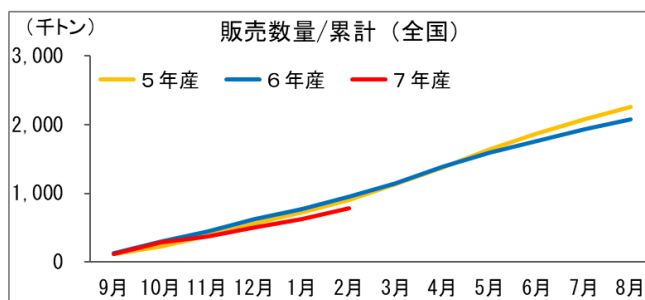
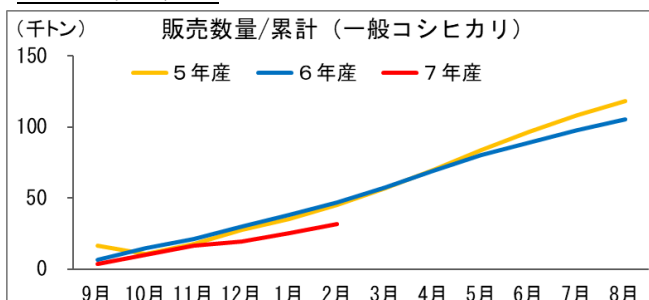
農林水産省 産地別契約・販売状況(速報)から抜粋

注1 報告対象業者は全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体(年間の仕入数量が5,000トン以上)、出荷業者(年間の直接販売数量が5,000トン以上)

注2 報告対象米穀は水稻うるちもみ及び水稻うるち玄米(醸造用玄米含む)

注3 各年産の9月から12月は、販売比率未公表のため、直近月の集荷量で除して算出

○ 販売数量



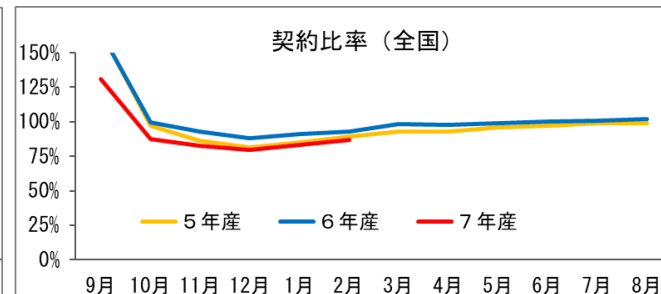
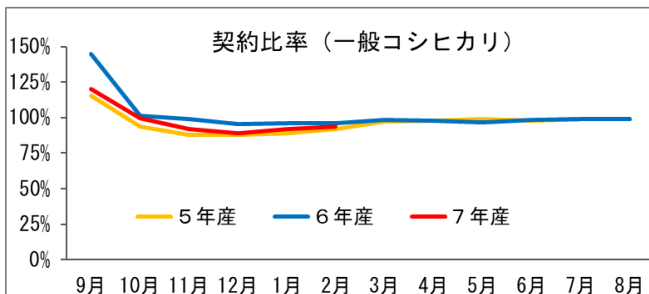
【販売数量(累計)の推移】

(単位：千玄米トン)

産地・年産		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般コシヒカリ	5年産	16.5	10.8	17.6	27.7	35.2	45.3	57.1	70.1	83.7	96.6	108.6	118.5
	6年産	6.6	14.8	21.2	30.3	38.0	47.0	57.6	69.2	80.4	88.9	97.9	105.3
	7年産	3.7	10.5	16.6	19.7	25.4	32.1						
魚沼コシヒカリ	5年産	1.4	4.4	5.3	8.7	10.2	13.8	17.1	20.4	23.0	26.1	28.9	31.6
	6年産	2.1	5.9	8.1	11.0	13.1	14.9	17.3	19.7	21.8	23.8	25.9	28.0
	7年産	1.6	5.1	6.4	8.2	9.4	10.8						
佐渡コシヒカリ	5年産	0.3	1.5	2.4	3.2	4.1	4.8	6.0	7.0	8.1	9.6	10.4	11.1
	6年産	0.4	1.6	2.2	3.2	3.8	4.4	5.1	5.8	6.6	7.4	8.4	9.4
	7年産	0.2	1.0	1.9	2.5	2.9	3.6						
岩船コシヒカリ	5年産	0.4	1.3	2.0	2.8	3.5	4.3	5.2	7.0	8.3	9.5	10.5	11.0
	6年産	0.3	1.4	2.0	2.8	3.7	4.2	5.0	5.9	6.8	7.6	8.6	9.2
	7年産	0.2	1.5	1.4	1.7	2.0	2.8						
こしいぶき	5年産		5.5	7.3	9.4	11.6	15.1	18.3	22.2	24.7	26.8	29.8	32.7
	6年産	4.8	7.3	9.0	10.7	12.7	14.4	16.9	24.9	34.0	38.8	42.0	44.6
	7年産	3.7	6.1	9.3	11.5	14.0	16.1						
全国	5年産	122	233	384	573	719	912	1,132	1,381	1,647	1,870	2,082	2,266
	6年産	137	307	450	626	778	957	1,150	1,391	1,594	1,765	1,940	2,074
	7年産	119	287	375	504	633	786						

資料 農林水産省 米の産地別契約・販売状況(速報)から抜粋

○ 契約比率(契約数量/集荷数量)



【契約比率の推移】

		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般コシヒカリ	5年産	115%	94%	88%	88%	89%	92%	97%	98%	99%	98%	99%	99%
	6年産	145%	101%	99%	96%	96%	96%	98%	98%	97%	99%	99%	99%
	7年産	120%	99%	92%	89%	92%	94%						
魚沼コシヒカリ	5年産	111%	74%	73%	80%	81%	87%	90%	94%	93%	95%	97%	99%
	6年産	135%	76%	77%	80%	83%	84%	87%	90%	91%	93%	95%	97%
	7年産	107%	76%	73%	75%	77%	79%						
佐渡コシヒカリ	5年産	212%	126%	104%	104%	101%	102%	102%	103%	102%	103%	102%	103%
	6年産	381%	130%	107%	107%	106%	99%	100%	98%	98%	99%	100%	100%
	7年産	221%	116%	92%	91%	94%	92%						
岩船コシヒカリ	5年産	248%	98%	100%	100%	101%	102%	103%	102%	102%	100%	100%	100%
	6年産	448%	107%	106%	107%	106%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
	7年産	286%	98%	96%	96%	98%	97%						
こしいぶき	5年産	106%	92%	80%	81%	83%	92%	95%	95%	97%	97%	99%	100%
	6年産	78%	70%	65%	67%	67%	97%	135%	98%	99%	99%	99%	100%
	7年産	90%	93%	84%	81%	90%	94%						
全国	5年産	166%	97%	86%	82%	85%	89%	93%	93%	96%	97%	99%	99%
	6年産	165%	100%	93%	88%	91%	93%	98%	98%	99%	100%	101%	102%
	7年産	131%	87%	82%	79%	83%	87%						

資料 農林水産省 米の産地別契約・販売状況(速報)から抜粋

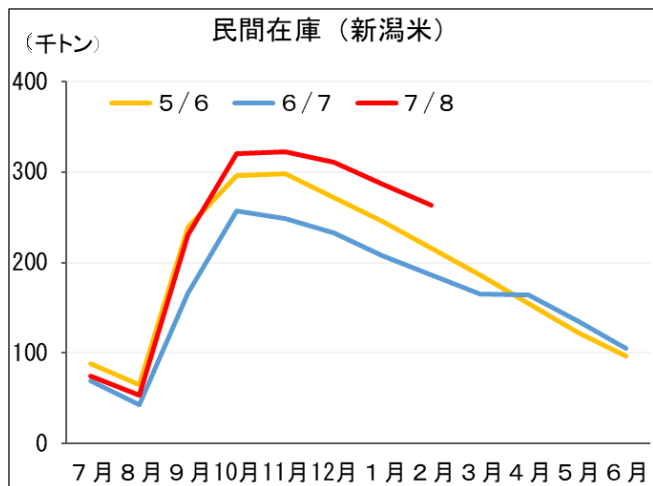
(各年産の9月から12月は契約比率未公表のため、直近月の集荷量で除して算出)

在庫状況

※ グラフ、表一部再掲

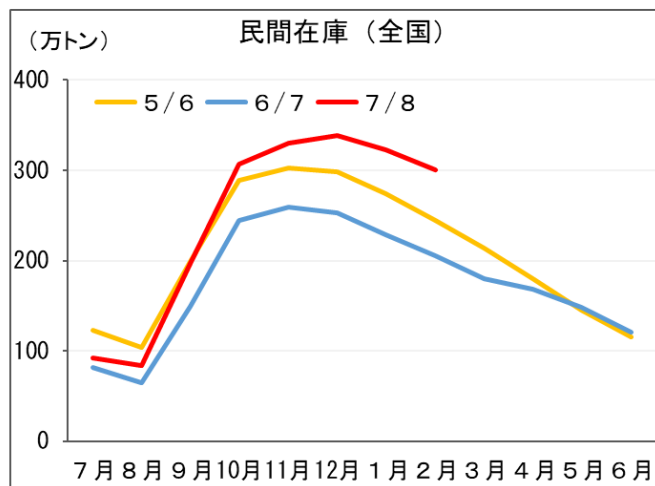
(1)新潟米

2月末現在の新潟米の民間在庫(うるち米)は、前年同月から77千トン増、前々年同月から48千トン増の264千トンとなった。



(2)全国

2月末現在の全国の民間在庫(うるち米)は、前年同月から95万トン増、前々年同月から56万トン増の300万トンとなった。



【民間在庫量の推移】

(単位：新潟は千玄米トン、全国は万玄米トン)

		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
新潟米	5/6	88	65	239	297	298	272	245	216	186	154	123	96
	5年産米		2	195	260	266	244	223	198	172	143	114	89
	1年古米(4年産)	83	59	40	33	29	24	19	16	12	10	9	7
	6/7	69	42	167	257	249	233	207	187	166	165	136	105
	6年産米		1	138	234	231	220	197	179	158	148	117	92
	1年古米(5年産)	63	37	25	20	16	12	9	8	7	16	19	13
7/8	7年産米		1	195	291	298	292	271	251				
	1年古米(6年産)	69	49	35	29	24	19	16	13				
	5/6	123	104	199	289	303	298	274	244	214	180	145	115
全国	5年産米		14	131	232	254	260	245	221	195	165	133	105
	1年古米(4年産)	106	78	56	46	36	27	21	15	13	10	7	5
	6/7	82	65	149	244	259	253	229	205	180	168	148	121
	6年産米		13	112	213	234	234	215	193	170	155	128	106
	1年古米(5年産)	74	47	31	23	18	11	7	5	4	9	15	11
	7/8	7年産米		16	146	261	291	308	296	278			
1年古米(6年産)		83	63	44	36	30	22	18	15				

農林水産省 民間在庫の推移(速報)から抜粋

注1 出荷段階及び販売段階の水稻うるちもみ及び水稻うるち玄米(醸造用玄米含む。)の月末在庫量(玄米換算)の値。

注2 出荷段階は全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体(年間玄米仕入数量が5,000トン以上)、出荷業者(年間の玄米仕入数量が500トン以上)

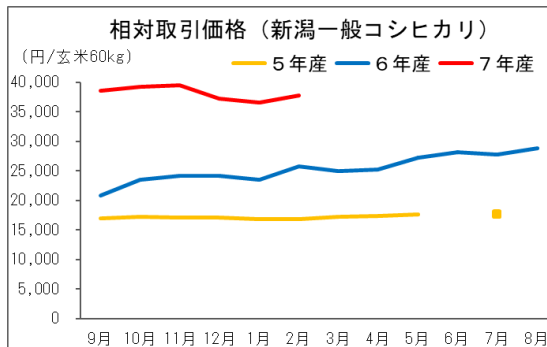
注3 販売段階は、米穀の販売事業を行う者(年間の玄米仕入量が4,000トン以上)

注4 令和7年3月以降には、売り渡した政府備蓄米(入札及び随意契約による売渡し分)の数量を含む

相対取引価格

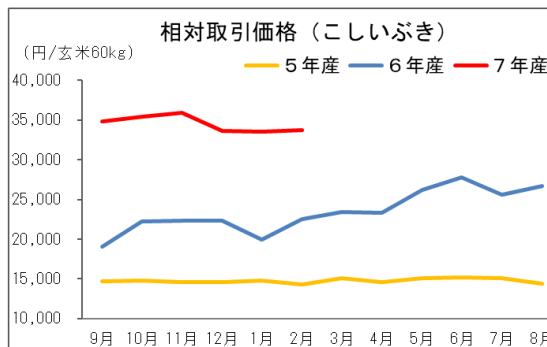
(1)一般コシヒカリ

2月の一般コシヒカリの相対取引価格(1等)は、37,744円(玄米60kg、税込)となった。
(前月差+1,155円、前年同月差+11,958円)



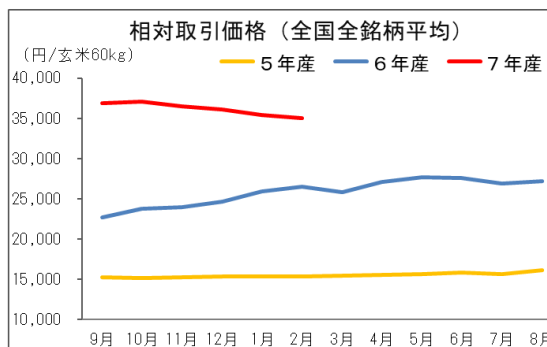
(2)こしいぶき

2月のこしいぶきの相対取引価格(1等)は、33,762円(玄米60kg、税込)となった。
(前月差+212円、前年同月差+11,214円)



<参考>全国

2月の全国全銘柄平均の相対取引価格(1等)は、35,056円(玄米60kg、税込)となった。
(前月差▲409円、前年同月差+8,571円)



【相対取引価格の推移】

		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般コシヒカリ	5年産	16,983	17,208	16,792	17,145	16,904	16,813	17,197	17,389	17,578	-	17,597	-
	6年産	20,858	23,487	21,680	24,147	23,471	25,786	24,969	25,290	27,207	28,129	27,805	28,873
	7年産	38,613	39,280	39,476	37,295	36,589	37,744						
魚沼コシヒカリ	5年産	20,929	20,851	20,939	20,831	20,937	20,583	20,606	20,762	20,634	20,706	20,705	20,867
	6年産	24,263	25,505	26,006	26,103	26,478	26,446	28,912	32,738	27,393	27,763	27,655	24,191
	7年産	42,257	42,049	43,098	41,789	40,117	42,875						
佐渡コシヒカリ	5年産	17,337	17,507	17,703	17,237	17,309	17,350	17,889	-	-	17,902	-	-
	6年産	21,316	24,119	21,281	-	-	24,715	38,965	27,602	44,585	45,490	-	-
	7年産	39,568	40,021	39,277	37,173	36,694	-						
岩船コシヒカリ	5年産	17,114	17,432	17,389	17,388	17,279	17,338	17,426	-	-	-	-	-
	6年産	21,134	24,311	21,794	-	-	24,922	26,169	26,216	26,574	26,708	29,077	-
	7年産	39,173	39,056	40,893	37,534	36,412	-						
こしいぶき	5年産	14,696	14,771	14,623	14,556	14,810	14,256	15,123	14,578	15,116	15,219	15,121	14,397
	6年産	19,075	22,199	21,933	22,375	19,921	22,548	23,455	23,352	26,201	27,760	25,646	26,705
	7年産	34,792	35,407	35,932	33,626	33,550	33,762						
全国全銘柄平均	5年産	15,291	15,181	15,240	15,390	15,358	15,303	15,428	15,526	15,597	15,865	15,626	16,133
	6年産	22,700	23,820	23,961	24,665	25,927	26,485	25,876	27,102	27,649	27,613	26,918	27,179
	7年産	36,895	37,058	36,493	36,075	35,465	35,056						

資料 農林水産省 相対取引価格・数量(速報)から抜粋

注1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体(年間の玄米仕入数量が5,000トン以上)、出荷業者(年間の直接販売数量が5,000トン以上)

注2 産地品種銘柄ごとの価格は、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の価格(運賃、包装代、消費税を含む1等米の価格)を加重平均したもの

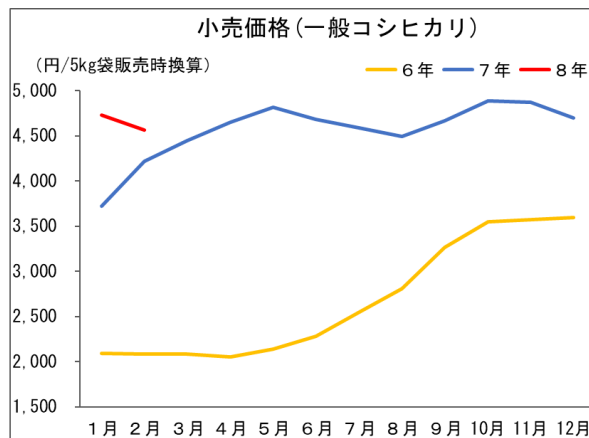
注3 「-」は、当該月の相対取引契約がなかったもの又は当該月の相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表を行わないもの。

小売価格(POSデータ)

(1)一般コシヒカリ

2月の一般コシヒカリの小売価格は、4,565円(5kg袋販売時換算、税込)となった。

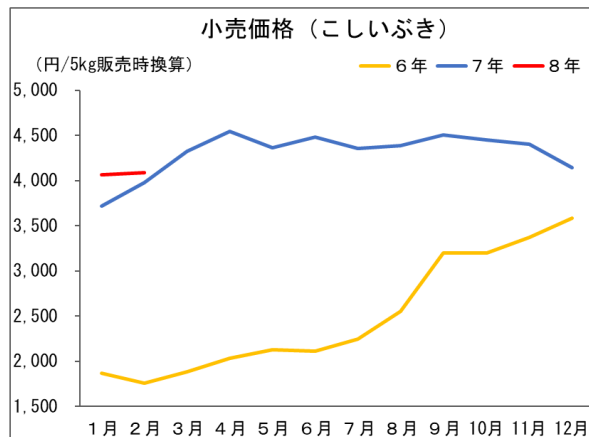
(前月差▲167円、前年同月差+349円)



(2)こしいぶき

2月のこしいぶきの小売価格は、4,087円(5kg袋販売時換算、税込)となった。

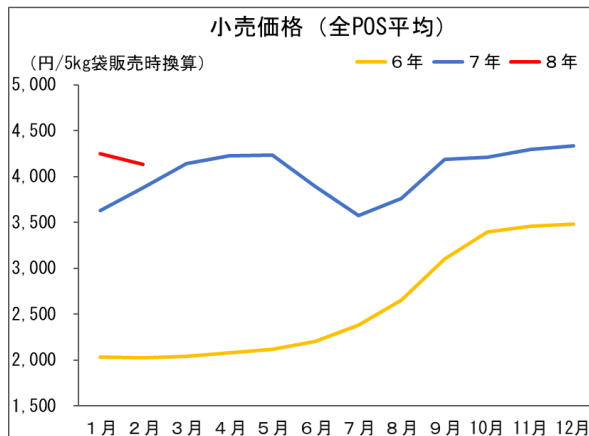
(前月差+26円、前年同月差+112円)



<参考>全POS平均(全国)

2月の全POS取引平均の小売価格は、4,131円(5kg袋販売時換算、税込)となった。

(前月差▲117円、前年同月差+253円)



【小売価格(POSデータ)の推移】

(単位:円/5kg袋販売時換算・消費税込み)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
一般コシヒカリ	6年	2,093	2,085	2,087	2,054	2,144	2,279	2,551	2,806	3,266	3,550	3,569	3,595
	7年	3,721	4,216	4,450	4,648	4,817	4,683	4,588	4,490	4,669	4,886	4,874	4,702
	8年	4,732	4,565										
魚沼コシヒカリ	6年	2,582	2,667	2,727	2,653	2,644	2,756	2,885	3,095	3,422	3,915	3,779	3,941
	7年	4,084	4,392	4,613	4,844	4,898	4,620	4,472	4,728	4,880	5,094	5,139	5,112
	8年	5,114	5,076										
佐渡コシヒカリ	6年	2,232	2,234	2,164	2,224	2,270	2,344	2,501	2,872	2,840	3,568	3,627	3,784
	7年	4,193	4,461	4,498	4,633	4,922	4,700	3,988	4,705	4,729	4,771	4,982	4,833
	8年	4,832	4,602										
こしいぶき	6年	1,867	1,759	1,880	2,032	2,130	2,112	2,244	2,549	3,200	3,202	3,370	3,580
	7年	3,717	3,975	4,324	4,545	4,359	4,481	4,352	4,388	4,508	4,453	4,399	4,141
	8年	4,061	4,087										
全POS取引平均価格(全国)	6年	2,030	2,029	2,042	2,083	2,122	2,201	2,383	2,656	3,105	3,395	3,460	3,485
	7年	3,628	3,878	4,145	4,225	4,238	3,895	3,575	3,764	4,189	4,209	4,300	4,337
	8年	4,248	4,131										

資料 農林水産省 米に関するマンスリーレポートから抜粋

編集後記 ～お米がより身近に感じられた2年間でした！～

こんにちは！春の気配を感じる気候になってきましたね♪
お米作りの準備も徐々に始まっている頃でしょうか？？



私事ではありますが、編集後記を書くのは今回が最終回となります。
実家が農家のため、もともと身近に感じていた“お米”ですが、業務で様々な意見交換会の場に同行させていただいたり、多様な米情報データを取り扱ったりしているうちに、“産業としての稲作”についての見方が、自分のなかに少しは備わったのかなあと思います。
(専門的な知識があるわけではないので、個人の感想レベルですが💡)

この編集後記も、毎月楽しくお米にまつわる豆知識を集めながら執筆していました。
なにかひとつでも、そうなんだ～おもしろいな～とっていただけていましたら嬉しいです😊

これからも新潟米に幸多からんことを祈念し…★
2年間ありがとうございました！！

今後も新潟米マンスリーレポートをご愛読いただきますよう、よろしく申し上げます！！



発行元：新潟県農林水産部農産園芸課
TEL：025-280-5295
URL：<https://www.niigatamai.info>